

なぜ?からはじまる 床矯正治療のQ&A 1st step

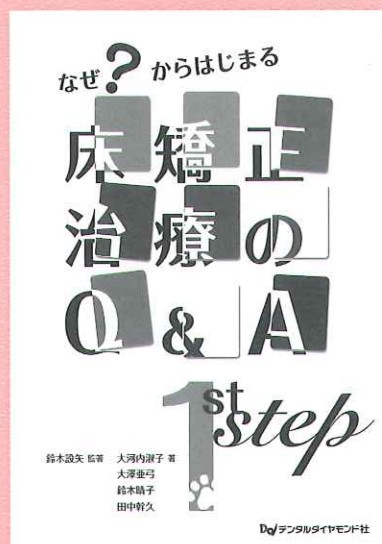
〔監著〕鈴木設矢 〔著〕大河内淑子、大澤亜弓、鈴木晴子、田中幹久

なぜ?を探ると、臨床が楽しくなる!

これまで、多くの人が発症する歯列不正は、とかく矯正歯科専門医に委ねられてきた。しかし現在、一般開業医でも初期の歯列不正に保存的に対応し得る床矯正治療が、臨床面ではもちろん、経営的な側面からも注目され、多くの患者から支持されている。本書では、床矯正治療を治療選択肢に採り入れるなかで遭遇しやすい疑問や問題について、Q&A形式で端的にテンポよく解説。院内全体で活用&共有したい情報やヒントが満載の1冊。



▲詳しい情報はこちら



A4判・160頁・オールカラー
本体8,000円+税

CONTENTS

1章 床矯正治療とは?

2章 前処置

- 印象トレーはどのような種類、サイズを用意する?
- 印象をうまく採るコツは?
- 小児や嘔吐反射が激しい患者さんの印象はどう採る?
(患者編)(術者編)
- 印象はどこをしっかりと採ればよい?
- 乳歯の削合とは?
- カリエス治療はいつ行う? 他

3章 治療方針

- 床矯正治療は乳歯列から始めるべき?
- 上下叢生の拡大は同時に行うべき?
- 初心者でも手がけられる症例は?
- 治療中に使ってはいけない言葉は?
- 床矯正治療の利点・欠点は?
- 必要な床装置の数を聞かれたら?
- 簡単そうに見えて難しい症例とは? 他

4章 床装置の取り扱い

- 床装置が初めての患者さんに、どんな資料を渡したらよい?
- 最初の床装置セット時に説明すべきことは?
- スクリューを巻くタイミングはいつがよい?
- 拡大スクリューを巻くペースは?
- 床装置を何度も失くしてしまう患者さんへの指導方法は?
- 患者さんの性格や性別による注意点は? 他

5章 床装置の特徴

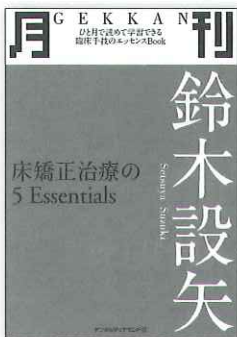
- 平行タイプとファンタイプはどこが違う?
- 「前方拡大装置を巻き戻して使う」とは?
- アダムスクラspbを第2乳臼歯と第1大臼歯のどちらに設定したらよい?
- 後方に起こすスプリングの使い方は?
- 唇側線の使い方は?
- スプリングはどのくらいの力をかければよい? 他

6章 よくあるトラブルとその対処

- 床装置がトラブルで入れられないのにすぐに来院できないとき、どうする?
- 拡大中に床装置を失くして新製したら入らない! なぜ?
- 床下粘膜が痛い場合の対処法は?
- 唇側線が頬粘膜に当たって痛い場合の対処法は?
- 拡大しすぎた場合の対応は?
- 床装置が緩くて外れやすいときの対処法は?
- 床装置が壊れた場合の修理代は? 他

7章 もっと知りたい方へ

- CRボタンの付け方は?
- 拡大中にエラストックをかけられる?
- 小臼歯にエラストックをかけるのが難しいときはどうする?
- エラストックの適切なかけ方は?(前歯部編)(臼歯部編)
- 治療費の設定とその内訳は?
- 来院時のチェックポイント 他



A4判・48頁・オールカラー
本体3,000円+税

月刊 鈴木設矢 床矯正治療の5 Essentials

【著】鈴木設矢（床矯正研究会主幹／東京都開業）

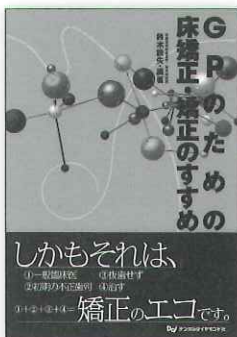
矯正治療の「エコ」は顔貌も改善する

床矯正治療は、可撤式矯正装置を用いた保存的歯科治療で、一般臨床医の多くの方が取り組んでいる。本書はその治療を支える5つの柱を48頁にまとめた。

1. 治療対象は歯列だけではない
 2. 抜歯を前提にするか、否か
 3. 子どもを育み、食文化を導く
 4. 早期治療が成功の決め手
 5. 患者主導の治療である
- 導入の際のガイドとして、最良の1冊！

CONTENTS

プロローグ 床矯正 温故知新	床矯正治療の Essential ③
矯正治療の古きをたずねて	子どもを育み、食文化を導く
新しきを学ぶ	床矯正治療の Essential ④
海外の歯科矯正事情からの考察	早期治療が成功の決め手
床矯正治療の Essential ①	床矯正治療の Essential ⑤
治療対象は歯列だけではない	患者主導の治療である
床矯正治療の Essential ②	Trouble & Recovery
抜歯を前提にするか、否か	こんなときどうする？ 他



A4判・244頁・オールカラー
本体14,600円+税

GPのための床矯正・矯正のすすめ

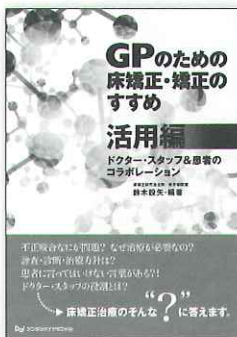
【編著】鈴木設矢（床矯正研究会主幹／東京都開業）

矯正のエコ、床矯正のすべてを語ります

床矯正は可撤式矯正装置を使用して、抜歯しないで不正歯列を治す保存的歯科治療。本書はその床矯正を導入したい先生への入門書であるとともに、既に導入している先生方の更なる飛躍を目指している。床矯正の5W1H、パイオセラーの重要性、ケースプレゼンテーション、床矯正の導入による医院活性化、歯科医師のためのQ&Aなど、実践に即した内容で床矯正のすべてを網羅。

CONTENTS

1章 床矯正の5W1H	他
・臨床医にとっての床矯正・矯正治療	
2章 床矯正前のステージ	他
・不正咬合を発症させないために	
3章 ケースプレゼンテーション	他
・初期治療としての床矯正	
4章 床矯正と医院経営	
・床矯正治療の導入による医院の活性化	
5章 知っておきたい床矯正・あれこれ	他
・床矯正装置の取り扱い指導と留意点	



A4判・260頁・オールカラー
本体16,000円+税

GPのための床矯正・矯正のすすめ 活用編 ドクター・スタッフ&患者のコラボレーション

【編著】鈴木設矢（床矯正研究会主幹／東京都開業）

不正咬合なにが問題？なぜ治療が必要なの？診査・診断・治療方針は？患者に言うてはいけない言葉がある?!ドクター・スタッフの役割とは？床矯正治療のそんな“？”に答えます。

大好評の「GPのための床矯正・矯正のすすめ」の活用編。来院した患者さんに対して床矯正治療をどのように行っていくか、ドクター・スタッフと患者さんとの関わり、患者さんとの会話を含めたケースプレゼンテーション、患者さんの率直な感想などに視点をあて、歯科医院における床矯正治療に対する“？”に答える。

CONTENTS

1章 床矯正治療の4つのStep
2章 床矯正治療 医院&患者のスタンス
3章 ケースプレゼンテーション
トラブルを防ぐための床矯正コミュニケーション法
OKワードとNGワード